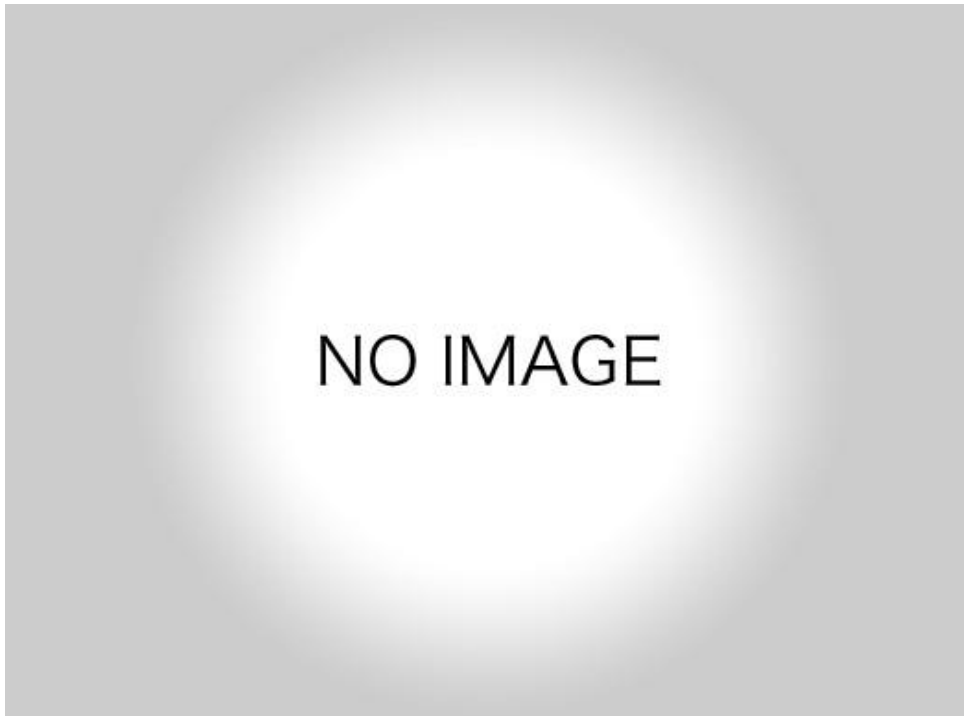


コノハズク

学名	Otus scops (Linnaeus,1758)	
目名	フクロウ目	
目名学名	STRIGIFORMES	
科名	フクロウ科	
科名学名	Strigidae	
カテゴリー	大分県：Ⅱ (VU)	環境省：掲載なし



[選定理由]

生息数が少なく、さらに営巣環境の悪化により、生息数が減少している。

県内分布	全域の森林に生息する夏鳥。
分布域	北海道, 本州, 四国, 九州の山地に夏鳥。
世界的分布	朝鮮半島, 中国北部・東北部で繁殖, 中国中部・南部, フィリピンインドシナ半島で越冬。
生息環境	平地から山地の茂った林に夏鳥として生息し, 樹洞で営巣する。夜行性で主に昆虫類を捕食する。
現状	県内では, 釈迦岳, 黒岳, 傾山, 文殊仙寺, 野峠などで観察記録がある。渡りの途中には平地の森で声が聞こえることもある。県内の繁殖期の個体数は, 数十羽程度と推定される。
備考	ワシントン条約附属書Ⅱ